

シングルおよび マルチラウンドカートリッジ フィルターハウジング

組立要領書



目次

1.0 シングルカートリッジハウジング	3
手順 1: 準備	3
手順 2: カートリッジの組み立て	3
手順 3: カートリッジの装着状態の検査	4
手順 4: 最終的な組み立て	4
2.0 マルチラウンドカートリッジハウジング	5
手順 1: 準備	5
手順 2: カートリッジの組み立て	5
手順 3: カートリッジの装着状態の検査	6
手順 4: 最終的な組み立て	6

1.0 シングルカートリッジハウジング

手順 1. 準備

ハウジング外部からのコンタミネーションを防ぐため、ハウジングの入口と出口にはキャップが付いています (図 1)。

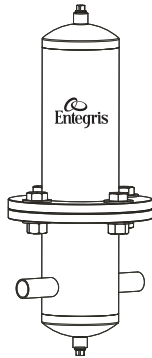


図 1.

1. イソプロピルアルコール (IPA) に浸した布 (IPA > 95% 推奨) で濡らし、ハウジングの内側と外側の表面をクリーニングします (図 2)。

手順 2. カートリッジの組み立て

1. 適切なサイズのレンチを使い、ハウジングの中央部からボルト、ナット、ワッシャーを取り外します (図 2)。
2. ハウジングの上半分を慎重に取り外します (図 2)。

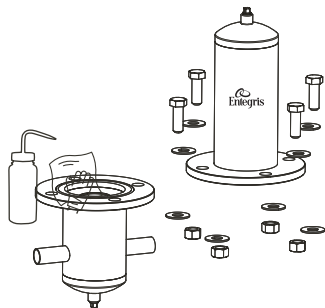


図 2.

3. O-リングがハウジングの O-リングの溝にぴったりはまっていることを確認します (図 3)。

注：O-リングがずれているとリークの原因となります。

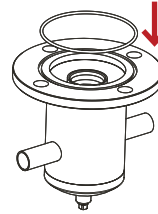
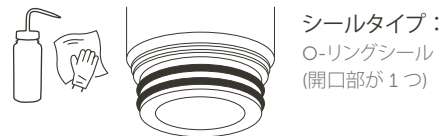


図 3.

4. カートリッジの O-リングを慎重に取り外します。
5. ハウジングのカートリッジスロットにカートリッジを入れやすくするため、O-リングを純水または IPA で濡らします (図 4)。

注意：カートリッジの開口部に O-リングシールが 2 つあることを確認してください。



シールタイプ：
O-リングシール
(開口部が 1 つ)

図 4.

6. カートリッジの O-リングはしっかりとフィットして密封性を高める設計になっているため、カートリッジは少し力を入れて左右に振りながら押し込みます (図 5)。

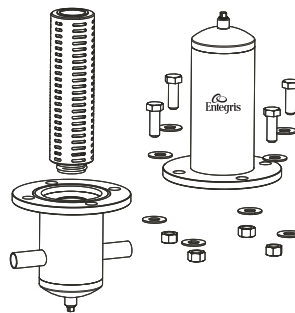


図 5.

注意：カートリッジが正しい位置にしっかりと装着されているか確認します (図 6)。

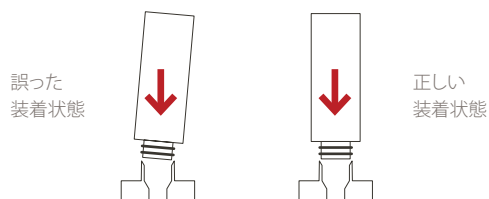


図 6.

手順 3. カートリッジの装着状態の検査

1. カートリッジが完全に挿入されていることを確認します。

図 7 を参照し、カートリッジがカートリッジスロットの上部に正しく乗っているか確認します。

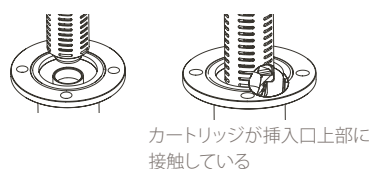


図 7.

2. カートリッジが完全に挿入されていない場合、上部ハウジングフランジと下部ハウジングフランジの間に隙間ができてしまいます。その場合、「手順 2. カートリッジの組み立て」に戻り、カートリッジ完全に挿入されるまで深く押し込んでください (図 8)。

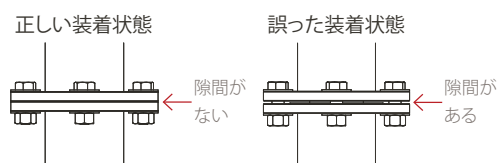


図 8.

手順 4. 最終的な組み立て

1. ハウジングの上部を閉じ、適切なサイズのレンチを使ってフランジボルト、ナット、ワッシャーを推奨トルク (表 1 参照) で締め付けます (図 9)。

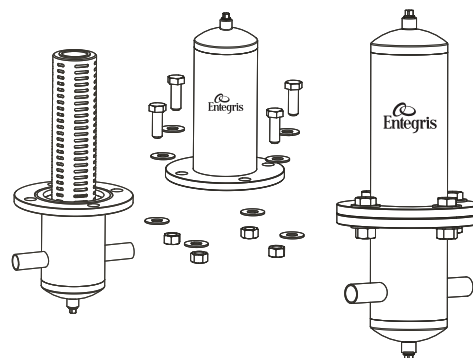


図 9.

2. 図 10 に示すボルト締めパターンに従います。

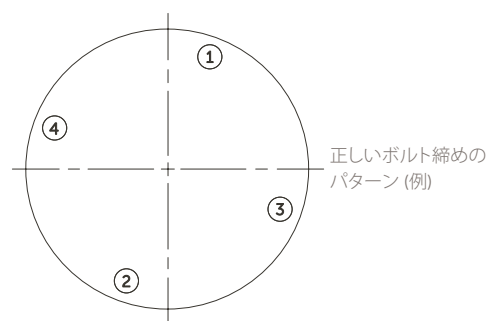


図 10.

注：金属製のハウジングとカートリッジは特に指定のない限り別々に出荷されます。

2.0 マルチラウンドカートリッジハウジング

手順 1. 準備

コンタミネーションを防ぐため、ハウジングの入口と出口にはキャップが付いています。

1. IPA に浸した布 (IPA > 95% 推奨) でハウジングの内側と外側の表面をクリーニングします (図 11)。

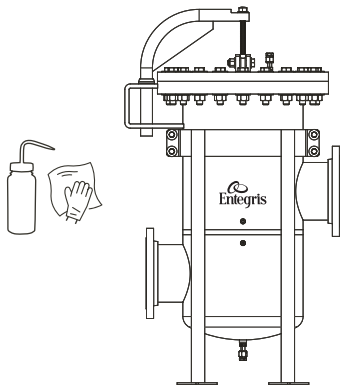


図 11.

手順 2. カートリッジの組み立て

1. 適切なサイズのレンチを使い、ハウジングフランジの上部からボルト/スタッド、ナット、ワッシャーを取り外します (図 12)。

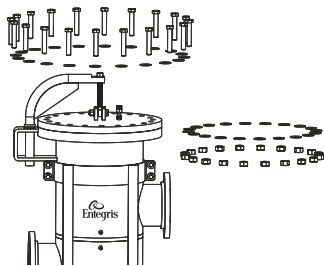


図 12.

2. ダビットアームに付いているボルトを時計回りに回してハウジングの上部フランジを持ち上げます (図 13)。

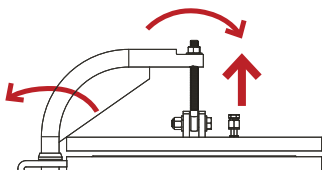


図 13.

3. ダビットアームを慎重にスイングさせ、ハウジングの上部フランジを横に動かします。

4. O-リングがハウジングの O-リングの溝にぴったりはまっていることを確認します (図 14)。

注：O-リングがずれているとリークの原因となります。

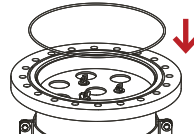


図 14.

5. カートリッジの押さえ板から蝶ナットとワッシャーを取り外します (図 15)。

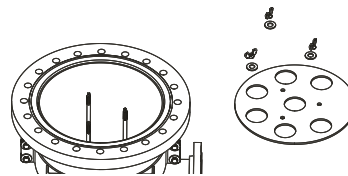


図 15.

6. カートリッジのパッキンを慎重に取り外します。

7. ハウジングのカートリッジスロットにカートリッジを入れやすくするため、O-リングを純水または IPA で濡らします (図 16)。

注意：カートリッジの開口部に O-リングシールが 2 つ (サバナ UP ミニフィルターの場合) または 1 つ (サバナ UP フィルターの場合) あることを確認してください。

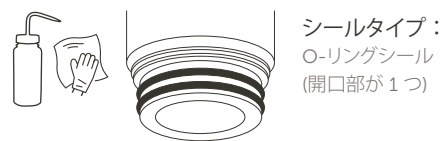


図 16.

8. カートリッジの O-リングはしっかりとフィットして密封性を高める設計になっているため、カートリッジは少し力を入れて左右に振りながら押し込みます (図 17)。

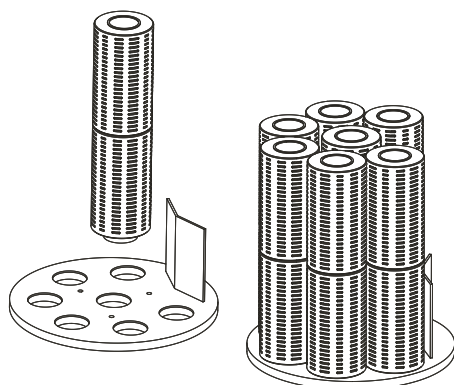


図 17.

- 注意：**各カートリッジが正しい位置にしっかりと装着されているか確認します。各カートリッジの上端には凸状のボスがあり、これを押さえ板の対応する穴にはめる必要があります (図 18)。

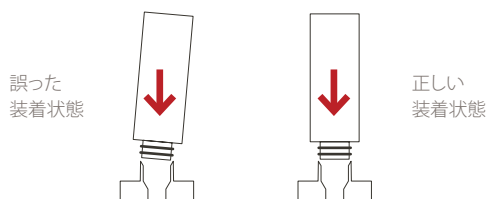


図 18.

9. 押さえ板を蝶ナットとワッシャーで締め付けます (図 19)。

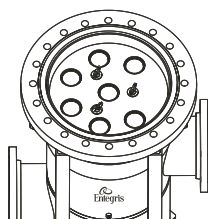


図 19.

手順 3. カートリッジの装着状態の検査

1. 各カートリッジが完全に挿入されていることを確認します。
2. 1 つでも完全に挿入されていないカートリッジがあると、押さえ板が傾き、蝶ナットが押さえ板の表面と同一平面になりません (図 20)。その場合、「手順 2. カートリッジの組み立て」に戻り、カートリッジ完全に挿入されるまで深く押し込んでください。

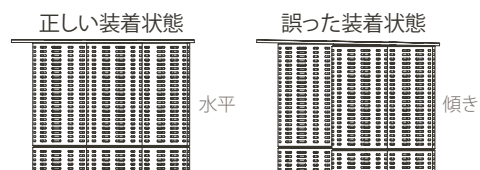


図 20.

手順 4. 最終的な組み立て

1. アームを回してハウジングの上部フランジを中央に戻します (図 21)。

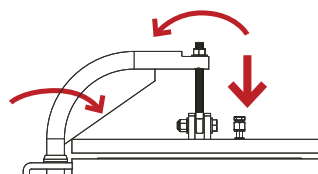
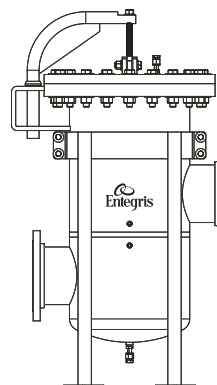


図 21.



2. ダビットアームに付いているボルトを反時計回りに回してハウジングフランジを下げます。
3. 適切なサイズのレンチを使ってフランジボルト、ナット、ワッシャーを推奨トルク (表 1 参照) で締め付けます。

4. 図 22 に示すボルト締めパターンに従います。

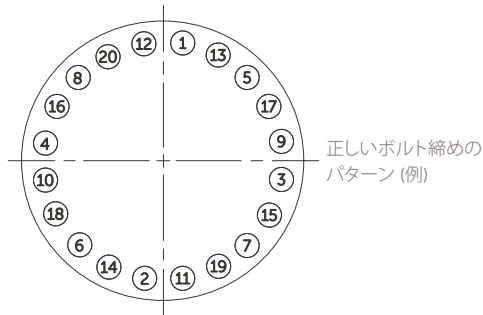


図 22.

注：金属製のハウジングとカートリッジは特に指定のない限り別々に出荷されます。

潤滑済みねじ山の推奨トルク

ボルトの サイズ	基本材質	仕様	Nm	ft-lbs
M16	SS 304	A2-70	135	100
M20	SS 304	A2-70	187	138
M22	SS 304	A2-70	360	266
M24	SS 304	A2-70	457	337
M27	SS 304	A2-70	670	494

表 1.

製品保証

インテグリス製品は、インテグリスの一般的な限定的保証の条件に従って保証されます。これは、www.entegris.com のフッターにある [規定/商標](#)を開き、「製品保証」をクリックすると、閲覧または印刷することができます。なお、インテグリスが承認していない部材を使用して発生した不具合は、保証の対象外となります。

詳細情報

詳細情報および最新情報については、インテグリスまでお問い合わせください。
www.entegris.com の[お問い合わせ](#)ページから最寄りのインテグリスをご確認いただけます。

販売条件

全ての購入は、インテグリスの「販売条件」に従うものとします。インテグリスの「販売条件 (Entegris Terms and Conditions of Sale)」は、www.entegris.com のホームページのフッターにある「販売条件」をクリックすると、閲覧または印刷することができます。



日本インテグリス合同会社
本社 | 〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビルディング TEL (03) 5442-9718 FAX (03) 5442-9738

Entegris®, Entegris Rings Design®, およびその他の製品名は Entegris, Inc. の商標です。詳細は www.entegris.com の規定/商標をご覧ください。全てのサードパーティの製品名、ロゴ、企業名、商標、登録商標は、それぞれその所有者に帰属します。それらの使用は、商標権所有者との提携、同者による支援、推奨を示すものではありません。
©2022-2023 Entegris, Inc. | All rights reserved. | 4529-12099ENT-1123-ja